

古地図を見ながら古道を歩く・春編

～神田上水・肥後細川庭園・関口芭蕉庵・目白不動跡をめぐる～

■今回のテーマ

「坂のまち」といわれる文京区。川が削った谷地には、味わい深い斜面や坂道がいっぱいあります。その中で神田川が削った斜面に注目してみました。江戸時代、神田川の水は文京区の関口で取水され、神田上水として江戸に供給されました。今回はその取水口跡を皮切りに斜面に作られた大名屋敷跡を楽しみましょう。大名屋敷跡は、肥後細川庭園、椿山荘として公開されており、緑に覆われていてとても落ち着きます。次は、目白不動。元祖目白です。坂を下りると江戸川橋。神田川なのに江戸川橋とはこれいかに。そんな歴史をひもときつつ、「神田上水の源」「今でも残る日本庭園」「目白の語源はどこ？」の3つを楽しみましょう。



「江戸切絵図 (音羽絵図)」

※国立国会図書館デジタルコレクション(保護期間満了)から転載しました

● 日 時 : 2018年4月14日(土) 13時～15時30分(予定)

● 集 合 : 12時45分

東京メトロ有楽町線 江戸川橋駅1a出入口(地上)

● 会 費 : 3,240円(税込)

(教材費・保険代を含む)

● 講 師 : 古道研究家 荻窪 圭 氏



■講師プロフィール

荻窪 圭 (おぎくぼけい) フリーランスライター。専門はデジタルカメラ・スマートフォン・東京の古道・猫写真。新潮講座「東京古道散歩」講師。ascii.jpに「這いつくばって猫に近づけ」、ITmediaに「iPhoneカメラ講座」など連載中。主な著書「東京古道散歩」(中経の文庫)「デジタル一眼レフカメラが上手くなる本」(翔泳社)ほか多数。近著は「東京古道探訪」(青幻舎)と「古地図と地形図で楽しむ東京の神社」(光文社知恵の森文庫)。古道研究家として「タモリ倶楽部」(テレビ朝日)、デジカメの達人として「マサカメTV」(NHK)、猫写真家として「犬日和猫日和」(BSジャパン)に出演歴有り。



荻窪 圭 氏



今回は事前に申し込みが必要です

お申し込みはこちらまで → <https://peatix.com/event/351482>

■えびさわけいこ (海老澤敬子) プロフィール

現在 文京区議会議員

1987年 筑波大学

農林学類(現在の生物生産資源学類)卒業

2013年 早稲田大学大学院 政治学研究科修了



文京探索委員会 代表
えびさわけいこ

文京探索委員会とは…

寄り道しながら気になるところを見て、食べて、勉強して…

散歩しながら文京区を丸ごと楽しむ会です。

活動はだいたい2か月に1回です。